

事變終末に至らずば

漸次低落は免がれず

米國、二經濟紙が觀測發表

機危の政財府國

(ロンドン十一日同盟)國民政府法の對外爲替相場が如何なる水準に落着するかについては各方面注視的となつて居るが、十一日附フライアン・シャルニース紙はこの點につき左の如く報じて居る。

各般の事情から推測するに國民政府法の新爲替水準が結局六ペソを多少多くつてのものとなると思はれる。若し支那爲替がこの水準を相當長期にわたつて維持でゐるやうであれば法、安定資金當局は、おそらく右の水準を新公定相場として採用し、この水準に爲替を安定せしめることになるであらう。

併しあかる水準での安定を最も望む當局は夫る三月成立當局は、まだ現行の水準をよく維持できると確信してゐたのに僅か三ヶ月ならずしてこの確信を放棄せざるを得なくなつたのである。支那爲替の自然水準なるものは日支事變が續々かぎり今後も變化し益々低率をなぞらざるもの得ないだらう。

(ニューヨーク十日同盟)法、爲替の暴落に關し、アメリカ經濟紙ダヤー・ナル・オーランダは左の如文

觀測を發表してゐる。

今週に於ける法、相場の急落は支那の入超を破壊するものであつて支那の最も開發された地方並に港湾を日本軍に占領された將政府は戰費調達、輸入代金支拂ひに充當すべき資本に于ける乏しいわけで從つて今日までは手持銀の對米買却及び援護諸國のクレジットによつて資金を調達し、法の安定を行なつて來たのであるが、其の後情報によれば外國からクレジットはすでに今日使ひ果し、今後更にクレジットを求めなければ最初にわたつて法、を維持することができなくなつたが、この間に何の法が安定したことを語る、しかして今回の輸出を促進し輸入を防護せんとの意圖も數へられるのであるが、今日においては輸出の増進は望み難い状態である。

(ニューヨーク十日同盟)

本日のニューヨーク外國爲替市場における法、相場は依然要落を續け、寄つまでは十二ドル八十五セントを前日最終十三ドル頂点に比し五セント下落、最終レートは十二ドル九十五セント、前日比して十セント安い。

設け此處に全部収容した上級

等に對して新生支那の平和、力強く息吹を如意に見せ興味から覺醒せしむることとなつた。

（東京十二日同盟）日本水上競技聯盟では十二日午後一時

に於ける大會の幹事を如意に見せ興味から覺醒せしむることとなつた。

（東京十二日同盟）日本

